

## 第 11 回ダナン都市開発フォーラムを開催！ ダナンの課題共有や、横浜市とダナンの協力重点分野を確認しました。



<はじめに>

横浜市は都市づくりの経験と企業の技術・ノウハウを活用し、新興国等の都市課題解決の支援と企業の海外展開支援を目的として、「横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力（Y-PORT 事業）」に取り組んでいます。今回のニュースレターでは、第 11 回ダナン都市開発フォーラムについて紹介します。

<ダナン市側参加部局（職位）>

人民委員会（副委員長）  
交通局（局長）  
ハイテクパーク工業団地管理委員会（委員長）  
計画投資局（副局長、職員）  
天然資源環境局（副局長）  
商工局（副局長）  
都市計画研究所（所長）

### 1. 第 11 回ダナン都市開発フォーラムの概要

ベトナム・ダナン市における持続可能な都市開発に関する都市間協力の一環として、2023 年 3 月 27 日(月)から 29 日(水)までの 3 日間、横浜市にて第 11 回ダナン都市開発フォーラムを開催しました。ダナン市一行が来日し、2019 年第 9 回フォーラム以来の対面開催となりました。

日程：

3 月 27 日(月) フォーラム本会議  
3 月 28 日(火) 現地視察(港湾、みなとみらい等)  
3 月 29 日(水) 講義 (交通)

フォーラム開催場所：

パシフィコ横浜会議センター

参加者数：

ベトナム・ダナン市側 9 名  
日本側 78 名



フォーラム本会議には城副市長（左）と  
ミン副委員長（右）が参加

### 2. フォーラムの結果

フォーラムでは、ダナン市をはじめ横浜市内企業等や環境省、国際協力機構（JICA）等の関連機関、横浜国立大学等産官学からの多くの出席者が、ダナン市都市開発の重点分野、横浜市による都市間協力の取組、両市の関係機関の取組、SDGs・VLR、両市の今後の連携などについて発表し、持続可能な都市づくりに向けた活発な議論を行いました。

また、現在実施中の廃棄物管理や省エネ分野の技術協力プロジェクト、排水処理分野の実証事業の推進に引き続き両市で協力していくことを確認しました。

さらに、ダナン市と横浜市の連携の 2023-2025 年における協力フレームワーク（協力重点分野）に合意しました。

#### <協力フレームワーク>

次の 5 分野において、ダナン市と横浜市は今後も環境省等の関係機関と連携しながら、引き続き都市間の協力を推進していきます。

- 1) 環境配慮
- 2) クリーンエネルギー
- 3) 都市公共交通の発展
- 4) 環境に配慮した工業団地の開発
- 5) SDGs と VLR



協力フレームワークについて発表する  
ダナン市計画投資局トゥオン副局長

### 3. 現地視察、講義

3月 28 日(火)と 29 日(水)には都市づくりに関する現地視察や講義を行いました。両日とも質問が絶えず、活発な意見交換が行われました。

#### (1) みなとみらい、港湾視察

横浜市のスマートシティ開発、港湾管理の取組状況の把握等を目的とし、みなとみらいや南本牧ふ頭等を視察いただきました。



ランドマークタワー展望台での市職員によるみなとみらい地区開発の説明

#### (2) 都市公共交通

横浜市交通局による歴史や市営地下鉄の運営管理についての知見共有のほか、ダナンにおける MRT（地下鉄）導入に向けた意見交換が行われました。



都市公共交通に係る意見交換

### 4. さいごに

フォーラムにご登壇およびご参加いただいた皆様をはじめ、運営の皆様、関係者の皆様のご協力に心よりお礼申し上げます。

海外での環境インフラビジネスにご関心のある企業の皆様は、ぜひご連絡ください。

お問合せ先

横浜市国際局国際協力課

〒231-0005 横浜市中区本町 6 丁目

50 番地の 10 市庁舎 31 階

Tel: 045-671-4703 Fax: 045-664-7145

E-mail: [ki-yport@city.yokohama.jp](mailto:ki-yport@city.yokohama.jp)